

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人葛城市社会福祉協議会 放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	2025年1月27日		～ 2025年2月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	2025年1月27日		～ 2025年2月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・児童指導員、保育士、児童福祉事業経験5年以上、といった職員が常勤で支援にあたっている。 ・業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、全職員が参画しています。また、PDCAサイクルの回転が早いことが強味です。 	<p>毎日の朝のミーティング時に、昨日の活動や子供たちの様子を振り返りを行い、改善点を話し合い、すぐに改善するようにしています。</p>	<p>さらに毎朝の打ち合わせの中で、今日の利用児童のどこをポイントにして支援するのか、職員全員が確認をしています。常に個別支援計画を念頭にした支援を行うなかで、支援の振り返りと改善を充実させていきます。</p>
2	<p>職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげています。チームワークがよく、風通しのよいチームです。</p>	<p>「まずはやってみよう」「いい物はどんどん取り入れよう」をモットーにして、職員から出たアイデアはすぐに検討して実践するようにしています。</p>	<p>法人内の、他の施設の取り組みも共有し、良い取り組みを取り入れていきたいと思えます。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> ・室内だけでなく、より実践(社会)に近い環境として、課外活動を週1-2回取り入れ、活動を行っています。 児童の苦手なことをスモールステップで取り組み、楽しみながら活動を行えるよう、活動内容を工夫しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも決まったメンバーだけではなく、異なる曜日の子どもたちとも一緒に取り組めるように工夫しています。 ・見る力や聞く力などの認知面、社会性を育むためのソーシャルスキルトレーニングなどを活動の中で実施しています。平日は短時間での実施ではありますが、子どもたちの気持ちを共有しながらスモールステップで取り組めるように対応しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動も、色々なプログラムを用意して、子どもたちに様々な体験を通して成長してもらうように心がけていきます。 ・当事業所で児童が取り組むことができた内容等をご家族に報告しています。また、事業所以外でも取り組める活動を情報提供したり、面談時にもお伝えしています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<p>放課後児童クラブや児童館との交流、地域の他のこどもと活動する機会がありません。</p>	<p>必要がないのではないかと、難しいとの声があります。</p>	<p>まずは近隣地域の店舗利用や、ボランティア団体の受け入れをさらにすすめていきたいと思えます。</p>
2	<p>ペアレントトレーニングとしての家族支援プログラムの研修会の実施が行っていません。</p>	<p>個別の面談時に児童に寄り添え、ご家庭でも取り組める内容や声掛け等のアドバイスをしています。個別での対応を行っているため、研修会などは実施ができていない状態です。</p>	<p>ご家庭で取り組める内容等は伝達しております。内容等をまとめて研修会を実施できればと考えています。</p>